

7月8日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		4,176.4		61.205		1,634.3		1,272.0	
High		4,192.4		61.370		1662.1B		1,291.5	
Low		4,102.7		60.205		1,605.7		1,250.5	
Settlement		4,157.4		60.931		1,652.8		1,281.3	
Change		-10.1		-0.989		19.2		10.2	
EFP		\$10.00	\$12.00	¢ 25.00	¢ 35.00	\$1.00	\$6.00	-\$5.00	\$1.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,055.40	4,066.20
Silver	58.420	-
Platinum	1,234.55	1,584.45
Palladium	1,267.70	1,220.30

コメント

Precious Metal
 金：下落 銀：下落 プラチナ：下落 パラジウム：下落
 金銀市場は3日続落した。トランプ米大統領がイランへの追加攻撃を示唆し、イランもホルムズ海峡封鎖を警告したことで原油価格が上昇。FOMC議事要旨では、一部の当局者が追加利上げの妥当性に言及し、インフレ高止まりへの警戒感が示されたことから、ドル高と米長期金利上昇が進み、利息を生まない金には売り圧力が強まった。プラチナ・パラジウム市場も金銀と同様に軟調に推移した。ドル高や米金利上昇が重しとなり、貴金属セクター全体に売りが優勢となった。市場では引き続き、中東情勢の行方と原油価格の動向が相場を左右する展開となっている。

FX
 ドル円：上昇 ユーロドル：上昇
 為替市場ではドル円が小幅に反発した。中東情勢の緊迫化を受けた原油高と米長期金利の上昇を背景に、一時162.71円まで上昇した。もっとも、原油高と金利上昇が一服すると162円台半ばでのみ合いとなり、方向感は一時的に限定された。FOMC議事要旨では、一部の当局者が追加利上げの可能性に言及していたこともドルを下支えた。ユーロドルは反発。地政学リスクを背景に一時1.1391ドルまで下落したものの、ドル買いが一服すると1.1430ドル台まで持ち直した。市場では中東情勢とFRBの金融政策を巡る見方が引き続き相場を左右している。

ドル円：162.59ユーロドル：1.1417

7月6日 週の経済指標一覧												
	07/06 (月)		07/07 (火)		07/08 (水)		07/09 (木)		07/10 (金)			
Americas	アメリカ・ISM非製造業景気指数 06月	前	54.5	予	アメリカ・貿易収支 05月	前	-559億ドル	予	アメリカ・FOMC議事録 06月	前	予	
		前		予		前		予	アメリカ・中古住宅販売件数 06月 [中古住宅販売件数]	前	予	
		前		予		前		予		前	予	
		前		予		前		予		前	予	
		前		予		前		予		前	予	
		前		予		前		予		前	予	
APAC		前		予		前		予	NZ・NZ中銀政策金利 07月	前	2.25%	予
		前		予		前		予		前	予	
		前		予		前		予		前	予	
EMEA		前		予		前		予		前	予	
		前		予		前		予		前	予	
		前		予		前		予		前	予	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
2026/6/23	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)	
Long	25.0	301.7	1,598.1	948.4	
Short	5.6	102.7	667.9	1,233.6	
Net	19.4	199.0	930.3	-285.2	
Change	-0.5	-11.4	1.0	-17.2	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。